

学会・研修等発表

《三九郎病院》

	発表日	所属	学会・研修会名	演題	発表者
1	2025/4/4	診療部	ESC Preventive Cardiology 2025	The association of cardiorenal anaemia syndrome is related to intensive nursing care class but not cardiac function in elderly outpatients with chronic heart failure	伊藤 重範
2	2025/9/14	診療部	第44回日本臨床運動療法学会学術集会 シンポジウム 「高強度インターバルトレーニングとインターバル速歩と散歩」	臨床における高強度運動の用い方—最近の動向—	伊藤 重範
3	2025/6/20	診療部	日本臨床運動療法学会雑誌 26(1):2025:5-13	地域の健康づくり施設において試作した高強度インターバルトレーニング (High-intensity interval training) プログラムにおける全身持久力への効果検証と課題の抽出について	伊藤 重範
4	2026/	診療部	日本臨床運動療法学会雑誌 27: 2026: in press	地域の健康づくり施設における運動習慣のない中高年者への段階的な高強度インターバルトレーニング (High-intensity interval training) プログラム導入の試み	伊藤 重範
5	2025/5/15	診療部	第20回 愛知回復期リハビリテーションの会	回復期リハビリテーションのあるべき姿	園田 茂
6	2026/2/13	診療支援部 栄養	第41回日本栄養治療学会学術集会	本人の食べたいという気持ちに多職種で寄り添い、経管栄養から経口摂取へ移行した患者の一例	林 義真
7	2025/6/29	リハビリテーション部	第27回東海青年医会学会	回復期病院におけるACPの取り組みについて ～意思形成（想いを集める）支援を通して～	加納 翔太
8	2025/8/2-3	リハビリテーション部	第10回運転と作業療法学会学術集会	教習所との連携における課題の検討 -法定講習（検定員）後のアンケート結果から-	川村 直希
9	2026/1/10	リハビリテーション部	第24回東海北陸作業療法学会	脳卒中後の自動二輪運転再開支援の経験 -二輪用ドライビングシミュレーターを用いた支援の経過と課題-	川村 直希
10	2025/10/13	リハビリテーション部	愛知作業療法33巻	脳卒中患者への内服自己管理を目的とした関わり -個別性のある介入と病棟との共同により実現した一例-	畔柳 舞子
11	2026/1/10	リハビリテーション部	第24回東海北陸作業療法学会	「やりたい作業」に焦点を当てた作業療法介入 -カナダ作業遂行測定による目標設定によって 安楽な食事姿勢獲得に至った一例-	畔柳 舞子
12	2025/11/22	リハビリテーション部	リハビリテーション・ケア合同研究大会 大阪2025	理事長の想いの実現に向けた3年間の集大成 ～3年間の活動を振り返り来年度に向けてやるべきことを考える～	中村 嘉貴
13	2026/1/10	リハビリテーション部	第24回東海北陸作業療法学会	予後不良のがん治療中に視床出血を呈した患者との関わり ～アドバンス・ケア・プランニングの実践で合意目標形成に至った経験～	三浦 大和
14	2025/8/28	看護部 リハビリテーション部	脳卒中地域連携パス部会（2025年度 2回目）リレー式症例検討	早期自宅退院に向けた取り組み～本人・夫の気持ちに寄り添って～	近藤 仁美 平石 凌大
15	2025/12/6	看護部 リハビリテーション部	愛知回復期の会 看護介護士リハビリ 合同研修	病棟レクリエーション（つどいの場）の取り組み ～多職種協働についての大切さ～	近藤 仁美 神谷 桃羽
16	2025/11/21	看護部	リハビリテーション・ケア合同研究大会 大阪2025	アドバイス・ケア・プランニングを院内全体に浸透させていくための取り組み	加藤 瞳